

研究協力をお願い

戸塚共立おとキッズクリニックでは、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

<p>起立性調節障害の臨床経過における体調と本人・家族の性格傾向との関連について</p> <p>--- Questionnaire for triage and assessment with 30 items (QTA30)・エゴグラムを用いた検討 ---</p>
<p>1. 研究の対象および研究対象期間</p> <p>2019年4月～2022年12月に戸塚共立おとキッズクリニックで起立性調節障害の診療を受けられた方</p>
<p>2. 研究目的・方法</p> <p>起立性調節障害（Orthostatic Dysregulation：OD）は、自律神経の不調により血圧低下や頻脈を認める疾患で10～16歳で好発します。午前中に、立ちくらみ、頭痛、倦怠感などの体調不良を認め、学校に通えなくなることも少なくありません。一方、午後に体調が改善することが多く、怠けと誤解されることもあります。臨床経過では、身体的重症度のみならず、患者および家族の性格傾向や疾患の捉え方が関与していると思われる例が経験されます。患者様とご家族の性格傾向とODの臨床経過との関連性を検討し、ODにおけるテーラーメイド治療の一助となることを目的とします。</p> <p>研究方法は、ODの診断基準に基づき、患者の身体的重症度と心身症の合併の有無を調べ、患者と家族の性格傾向やQuality of Life（QOL）を調べ、臨床経過との関連を調べます。</p> <p>研究期間：「昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会」審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究機関の長の研究実施許可を得てから、2023年3月まで</p>
<p>3. 研究に用いる試料・情報の種類</p> <p>情報：家族歴・病歴、起立性調節障害の検査結果、治療歴、性別、年齢</p> <p>検査結果：血液・尿検査・胸部X線検査、頭部MRI・MRA、新起立試験、質問紙（QTA、エゴグラム）</p>
<p>4. 外部への試料・情報の提供</p> <p>3. 研究に用いる資料・情報に示した情報、検査結果を研究責任者並びに研究協力者のみ解析に用いることを目的に、個人情報を含まずに昭和大学保健管理センターに提供します。</p>
<p>5. 研究組織</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主研究期間：昭和大学保健管理センター ・共同研究期間：戸塚擁立おとキッズクリニック

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学保健管理センター 氏名：田中 大介
住所：東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号：03-3784-8071

研究責任者：

戸塚共立おとキッズクリニック 成戸 史絵

研究代表者：

昭和大学保健管理センター 田中 大介